

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	北海道開発局施設整備費		事業開始年度	平成6年度	作成責任者	
担当部局庁	北海道局		担当課室	予算課	予算課長 山崎晃義	
会計区分	一般会計		上位政策	北海道総合開発を推進する		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	北海道総合開発を推進するため、庁舎執務環境の整備を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	北海道開発局庁舎における執務環境を改善するため、老朽化した施設の改修等を図っている。					
実施状況	平成19年度 庁舎非常用自家発電設備整備(網走)、庁舎OAフロア整備(函館、小樽)、庁舎暖房設備改修(網走) 平成20年度 庁舎暖房設備及び空調設備改修(小樽)、庁舎断熱改修(網走) 平成21年度 暖房設備及び空調設備改修(室蘭)、庁舎断熱改修(小樽)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	317	310	323	291	
	執行額	320	292	319		
	執行率	101.0%	94.1%	98.9%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> 北海道開発局は実施箇所の決定を受け、限られた予算の範囲で効率的かつ効果的な執行を行っている。 支出状況及び用途については、公共事業施行状況調により定期的(毎月)に把握している。 				
	見直しの余地	23年度予算については、限られた予算を効果的に執行するため、計画的な改修に加え、新技術(NETIS)等の活用によるコストの縮減について更に検討を行う。				
予算チームの監視の効率化						
補記	※「執行額」に前年度からの繰越に伴う金額が含まれているため、「執行率」が100%を超えるものがある。 【予算科目】 ・172 北海道開発局施設整備費 ・95 北海道開発局施設整備に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・95059-1204-15 施設整備費 323百万円 319百万円					

国土交通省

北海道開発局
319百万円

〔 老朽化した施設の改修等 〕

【競争入札】

A. 民間企業(4社)
319百万円

〔 老朽化した施設の改修工事 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A.池田煖房工業(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設整備費	工事	211			
計		211	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

【別紙】

A.民間事業者(4者) 319百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	池田煖房工業(株)	211
2	近藤・西條・佐藤経常建設共同企業体	106
3	(株)エヌ・ケー建築設計室	1
4	(有)小松建築設備研究所	1
5		
6		
7		
8		
9		
10		